

生体の科学 第30巻 総目次

1979年(第1号~第6号)

〔特集 生物物理学の進歩—第6回国際生物物理学会議より〕

筋収縮および収縮タンパク質に

- ついて……………丸山 工作…2(1)
精子, 絨毛, バクテリアの運動……………毛利 秀雄…6(1)
生体膜の構造と機能……………藤田 道也…10(1)
興奮性の分子機構……………福田 潤…13(1)
Bioenergetics……………香川 靖雄…17(1)
神経系による視覚情報の分析……………伊藤 正男…22(1)
Supracellular biophysics……………堀田 凱樹…26(1)
生物レオロジー……………米田 満樹…29(1)

〔特集 神経伝達物質の同定〕

特集「神経伝達物質の同定」による

- せて……………片岡 喜由…66(2)
神経伝達物質の発生と分化……………小幡 邦彦…67(2)
ペプチドの作用……………小西 史朗…73(2)
グルタミン酸と興奮性伝達物質……………篠崎 温彦…82(2)
伝達物質の放出, 結合と不活性化……………金澤 一郎…92(2)

〔特集 網膜の構造と機能〕

網膜研究の今昔—特集「網膜の構

- 造と機能」によせて—……………富田 恒男…166(3)
杆体光応答のイオン機構

……………Luigi Cervetto…168(3)

コンピューターによるキンギョ

の杆体シナプスの再構築とその
解析

……………William K. Stell・David O. Lightfoot…173(3)

脊椎動物網膜の機能構築

……………Frank S. Werblin…178(3)

〔特集 Na^+ 輸送系の調節〕

特集「 Na^+ 輸送系の調節」による

- せて……………星 猛…242(4)
Aldosterone 系の比較生理学……………曾我部博文…247(4)
哺乳動物における renin-angio-

tensin 系……………山本研二郎…252(4)

海水魚の腸管の水・電解質輸送

……………安藤 正昭・平野 哲也…258(4)

〔特集 *In vitro* 運動系〕

細胞構造の解体と運動現象……………神谷 宣郎…314(5)

アクトミオシン系の収縮……………丸山 工作…317(5)

原形質流動系の再構成

……………三津家正之・清水 博…326(5)

原形質流動のモデル化……………黒田 清子…334(5)

アクチン線維束の遊泳……………藤目 杉江…341(5)

鞭毛モデルの運動……………高橋 景一…346(5)

染色体移動……………酒井 彦一…355(5)

〔特集 細胞間コミュニケーション〕

細胞間の通路……………菅野 義信…402(6)

シナプス結合と栄養因子……………宮田 雄平…409(6)

Ionotropic 伝達と metabotropic

伝達……………山本長三郎…416(6)

局所神経回路の形態学……………平田 幸男…422(6)

細胞間コミュニケーションにお

けるホルモンリセプターの役

割: ホルモン不応症との関連……………山下亀次郎…429(6)

〔解説〕

肺がんと Myasthenics syndrome

……………石川行一・John Kerch Engelhardt・

岡本 達也…33(1)

大脳皮質視覚領におけるシナプ

ス可塑性……………笠松 卓爾

第1部 その出発と最近の話題……………102(2)

第2部 脳内カテコールアミ

ン系の果たす役割……………111(2)

ミトコンドリアにおける酸化的

りん酸化……………北里 宏…184(3)

睡眠機構学説の再検討……………鳥居 鎮夫…192(3)

好塩菌の紫膜とバクテリオロド

ブシン……………徳永 史生・吉澤 透…266(4)

ペプチドホルモン生合成の分	
子生物学	矢内原 昇… 360(5)
臭素と脳のはたらき	柳沢 勇… 370(5)
シグナル仮説の現状とシグナル	
配列の遺伝学的解析	藤田泰太郎… 451(6)
抗体産生の分子生物学	
	西沢 芳男・岸本 忠三… 456(6)

〔講 義〕

脳と意識経験	Donald M. MacKay… 200(3)
下部側頭回と網膜上刺激等価	
	Mortimer Mishkin… 436(6)

〔実験講座〕

微小電極の冷却装置付きプレー	
	田崎 京二・鈴木 均… 40(1)
三角形ガラス管微小電極	瀬山 一正… 43(1)
マルチ微小電極装置	河野 真久… 132(2)
プレッシャーによる HRP の単	
一細胞内注入法	酒井 正樹・酒井 広子… 212(3)
ホヤ未受精卵における定常電流	
雑音	大森 治紀… 276(4)
蛍光抗体法—アクチン, チュー	
ブリンを中心に	尾張部克志… 283(4)
ラット副腎遊離細胞の調整法	
	金 敬洙・森本 真平… 376(5)
タンニン酸固定法とタンニン酸	
染色法	二重作 豊… 470(6)
核膜・核球の調製法	上田 潔… 483(6)

〔話 題〕

Structure and Function of	
Receptor and Ion Channels	
in Biological Membrane	
	大村 裕・前野 巍・山岸 俊一… 45(1)
“Actin, Myosin 系による細胞	
運動”のシンポジウム	馬淵 一誠… 49(1)
Auerbach の足跡	中山 沃… 55(1)
英語科学論文の書き方	久保田 競… 141(2)
Semenza 研—チューリッヒよ	
り	武居 能樹… 154(2)
制限酵素の予言, 発見, 応用	藤田 道也… 158(2)
中国の生理学的印象	勝木 保次… 218(3)
訪中見聞記—針麻酔を中心とし	
て—	市岡 正道… 223(3)
ロンドン大学生物物理学教室	高橋 智幸… 229(3)

アメリカ生活十年	藤原 敬己… 290(3)
行動の神経生理学的・神経化学	
的研究の冬期ワークショップ	
に出席して	大村 裕… 297(4)
世界に並ぶ日本の電子顕微鏡学	大隅 正子… 300(4)
「補体の遺伝」国際会議の印象	
記	高橋 守信… 382(5)
第4回国際プロスタグランジン	
学会	山本 尚三… 386(5)
IBRO シンポジウム 神経ペプ	
チドと神経伝達	大塚 正徳… 389(5)
中国再訪記	市岡 正道… 391(5)
第11回国際生化学会議：クロマ	
チンについて	堀内健太郎… 489(6)

〔談 話〕

明日の脳を考える(1~3)	
序	久保田 競… 161(2)
伝達物質への夢	大塚 正徳
ソフトマシンとしての脳	塚原 仲晃… 232(3)
脳について知りたいこと	石井 威望
私の考える脳(能力開発と脳)	手塚 晃… 306(4)

〔書 評〕

免疫グロブリンと高免疫グロブ	
リン血症	内野 治人… 16(1)
脂質分析法入門	藤田 道也… 21(1)
心臓拍動の生理	野々村慎昭… 28(1)
感染・アレルギー・免疫病学	堀内 淑彦… 32(1)
医療と教育の刷新を求めて	相沢 豊三… 101(2)
カラニ組織病理学アトラス	遠城寺宗知… 140(2)
標準薬理学	柳浦 才三… 211(2)
ウイルス学	安藤 俊夫… 222(2)
Integration in the Nervous	
System	本郷 利憲… 246(4)
リンフォカイン	橋本達一郎… 309(4)
免疫応答	川上 正也… 325(5)
免疫と遺伝	稲生 綱政… 354(5)
発生薬理学	藤原 元始… 359(5)
行動と思考	本吉 良治… 375(5)
Cross-Bridge Mechanism in	
Muscle Contraction	若林 健之… 415(6)
The Toxicology of Praquat,	
Diquat and Morfamquat	遠藤 仁… 435(6)
Cell Motility : Molecules and	
Organization	丸山 工作… 450(6)